

原市場聖書教会

NO. 843

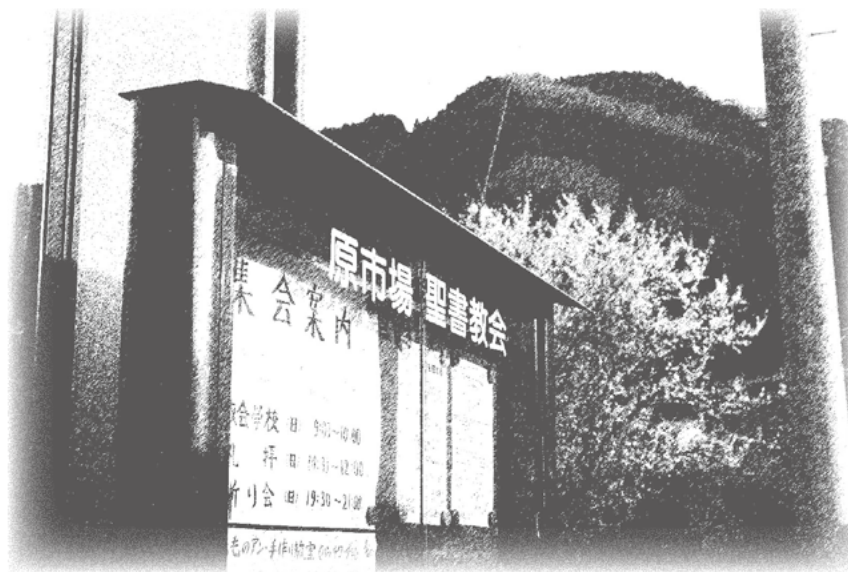
週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 5. 30

主 日 礼 拝

2021年 5月 30日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多節子姉
受付：勝山幸子姉

祈	り		司 会 者
今 月 の 賛 美		「小さな祈り」	一 同
使 徒 信 条			一 同
主 の 祈 り			一 同
賛 美		聖歌199番「輝く姿は」	一 同
献 金			一 同
感 謝 の 祈 り			本多節子姉
聖 書 朗 読		創世記13章1節～18節	司 会 者
説 教		「アブラムとロトの問題」	若村和仁師
黙 禱			一 同
賛 美		聖歌539番「見ゆるところによらず」	一 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一 同
祝 禱			若村和仁師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「アブラムとロトの問題」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記13章1節～18節

- 1,そこで、アブラムはエジプトを出て、ネゲブに上った。妻と、所有するすべてのものと、ロトも一緒であった。
- 2,アブラムは家畜と銀と金を非常に豊かに持っていた。
- 3,彼はネゲブからベテルまで旅を続けて、ベテルとアイの間にある、最初に天幕を張った場所まで来た。
- 4,そこは、彼が以前に築いた祭壇の場所であった。アブラムはそこで主の御名を呼び求めた。
- 5,アブラムと一緒に来たロトも、羊の群れや牛の群れ、天幕を所有していた。
- 6,その地は、彼らが一緒に住むのに十分ではなかった。所有するものが多すぎて、一緒に住めなかったのである。
- 7,そのため、争いが、アブラムの家畜の牧者たちと、ロトの家畜の牧者たちの間に起こった。そのころ、その地にはカナン人とペリジ人が住んでいた。
- 8,アブラムはロトに言った。「私とあなたの間、また私の牧者たちとあなたの牧者たちの間に、争いがないようにしよう。私たちは親類同士なのだから。
- 9,全地はあなたの前にあるではないか。私から別れて行ってくれないか。あなたが左なら、私は右に行こう。あなたが右なら、私は左に行こう。」
- 10,ロトが目を上げてヨルダンの低地全体を見渡すと、主がソドムとゴモラを滅ぼされる前であったので、その地はツォアルに至るまで、主の園のように、またエジプトの地のように、どこもよく潤っていた。
- 11,ロトは、自分のためにヨルダンの低地全体を選んだ。そしてロトは東へ移動した。こうして彼らは互いに別れた。
- 12,アブラムはカナンの地に住んだ。一方、ロトは低地の町々に住み、ソドムに天幕を移した。
- 13,ところが、ソドムの人々は邪悪で、主に対して甚だしく罪深い者たちであった。
- 14,ロトがアブラムから別れて行った後、主はアブラムに言われた。「さあ、目を上げて、あなたがいるその場所から北、南、東、西を見渡しなさい。
- 15,わたしは、あなたが見渡しているこの地をすべて、あなたに、そしてあなたの子孫に永久に与えるからだ。
- 16,わたしは、あなたの子孫を地のちりのように増やす。もし人が、地のちりを数えることができるなら、あなたの子孫も数えることができる。
- 17,立って、この地を縦と横に歩き回りなさい。わたしがあなたに与えるのだから。」
- 18,そこで、アブラムは天幕を移して、ヘブロンにあるマムシの榿の木のそばに来て住んだ。そして、そこに主のための祭壇を築いた。

今月の賛美

小さな祈り

詞/曲 若林栄子

♩=78

D E F#4 F#m D E
このころの—おそれや— くるしみの—すべ—てを

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
—いまわたしの—うちから— とりのぞいて—くだ—さい

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
—ずっとおさな—いころに— そらを— みあ—げな—がら

F#4 F#m D E F#4 F#m D E
—かんじていた—へいあん— あたえ てくだ—さい

F#4 F#m F#m D E/D C#m7
—いのり—もと—めた—とき— めのま—えの— くもが

F#m F#m E F#m D C#m7 F#4
—とけて—ゆき— ただの—すみき—った そら—

F# F# E D E F#m F#m E D E
—こんなにおおきなそらのした—で そらよりおおきな

F#m F#m E D E F#m F#m E
主のふところ—でいまわたしはただ あな—ただ—けの

D A# Bm7 D/E A4 A
—ちからのな—かで— いかされ—てる—

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年5月28日御言葉

イザヤ4章2節3節

彼はいたんだ葦を折ることもなく、
くすぶる燈心を消すこともなく、
まことをもって公義をもたらす。

イザヤ5章4章10節

たとい山々が移り、丘が動いても、
わたしの変わらぬ愛はあなたから移らず、
わたしの平和の契約は動かない」と
あなたをあわれむ【主】は仰せられる。

ローマ8章26節

御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。

●イザヤ書4章2節の書かれた時代は、イスラエルの民（創造主なる神様を信じていた人々）が別の民から攻撃を受け捕囚（囚われの身）になっていました。その時に、必ず救いは来る。神様は見捨てない。ということが預言されていたのです。その救い主とは、イザヤ書4章2節3節のリビングバイブルではこのようにわかりやすく書いています。（いたんだ葦を折らず、今にも消えそうな火でも消さない。しょんぼりしている人を元気づけ、もうだめだとあきらめる者を励ます。こうして、痛めつけられた者たちに完全な正義が与えられるのを見届ける。）イスラエルの民は、とらえられ、奴隷のような扱いを受け絶望的な状況の中にあつたのです。しかし、必ず神様は救い主を送って下さる。と信じていたのです。そして、必ず神様は私たちを見捨てないと預言者を通して語られる神様の言葉を信じて乗り越えたのです。

イザヤ書に出てくるこの（彼）は、イエスキリストの預言がなされていたのです。マタイ12章18節～25節では、イエスキリストの預言の成就としてこのイザヤ書が引用されています。

私たち生きていればそれぞれいろんな試練があります。しかし、神様は必ず私たちを見捨てないのです。

イザヤ5章4章10節にあるように、「神様の愛はかわらない。」

また、ローマ8章26節にあるように、御霊なる神様は私たちとともにおられ、私たちが祈ることすらできない時にこそ、言いようもない深いうめきによって私たちの為に祈ってくださるのです。その愛を素直に感謝して受け取り、神様の愛を信じ上を向いて前に進み続けるものでありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ★6月以降もしばらくの間、原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。
 - 1, zoom 利用が可能な方は引き続きオンラインでの参加をご検討ください。
 - 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
 - 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
 - 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●6月以降の平日集会予定

★4月7日祈り会より再開しています。

★こひつじタイムは6月より再開いたします。赤毛のアンは検討中です。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。
お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 5月31日 (月) 世の光&インマヌエル発送作業 (場所：高麗聖書教会)
- 6月1日～6月4日 (火～金) NPO 法人あまやどり (場所：高麗聖書教会)
- 6月3～4日 (木金) hi-b.a. オンライン集会 (場所：zoom)
- 6月5日 (土) CAP 講演会 (場所：原市場小学校)

本日午後の予定

☆礼拝後オンライン参加者と、礼拝堂の方との分かち合い、祈りのひと時を持ちます。
お時間のある方は、礼拝後続けてご参加ください。15分程度で考えています。

次週礼拝 (6月6日<日>)

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：創世記14章1節～24節

説 教：「神を第一とする祝福と強さ」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「ゆるがない岩」

聖歌456、聖歌236、福音賛美歌259、聖歌383

受 付：本多祐子姉 献金感謝祈祷：勝山幸子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
5月23日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3+0人	4+2人	7+5人	21 (14+7)人
		(※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		お休みでした。		
5月26日(水)	祈 り 会		1人	1人	2人

集会案内

6月1日(火)	こひつじタイム	10:30～12:00
6月2日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
6月6日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

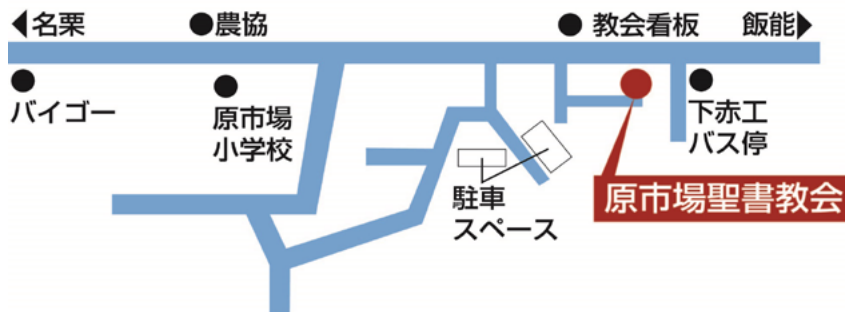
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁